

## 発刊にあたって

緑豊かな森林は、古くから私たちに様々な恩恵を与えてくれました。薪炭材などのエネルギー源や木材など、生活になくてはならない存在であり、さらに、清らかな水や空気を育み、県土を守る役割も担ってきました。

県土の概ね8割を占めている森林を、これからも健全な姿で守り、次世代へと引き継いでいくためには、「森林を調べ、森林を知る」必要があります。

そこで、森林整備において多様化する課題とニーズに対応するため、森林の防災機能、とくに「森林根系の崩壊防止機能」について、信州大学農学部北原曜教授に研究成果を取りまとめていただきました。

私たち一人一人が森林との関わりを深め、守っていくために、森林に対する数々の情報を共有することが必要であります。森林・林業ならびに森林環境学習に携わる指導者、学生の皆さんなど、多くの皆様の参考としてご活用いただけるものと考えております。

森林と日々向き合っている方々の一助となれば、たいへん幸甚の極みでございます。

平成17年(2005年)年11月

社団法人 長野県林業コンサルタント協会  
理事長 宮原 毅